

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 28 日

評価対象事業	評価者	市民健康課長	石黒 知美
健福-45 食育事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課	市民健康課
		関連課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針
			市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	食を通して市民の健康の維持増進を図るため。
効果	市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

食育活動を推進するボランティアを育成するとともに、既に活動している団体と連携を図りながら地域での食育を推進した。
「食」に関して、広く情報提供を行い市民への啓発を図った。
市民、生産者・流通業者、関連団体等が交流する場を提供し、全市的な食育の推進に努めた。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況	決算値(千円)	634	当初予算(千円)	990	
	国県支出金	0	国県支出金	0	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	0	その他	0	
	一般財源	634	一般財源	990	
	人員配置数	0.8	人員配置数	0.4	
	人件費(千円)	6,058	人件費(千円)	3,152	
事業経費運営	総事業費(千円)	6,692	総事業費(千円)	4,142	
	市民1人当りの経費(円)	38	市民1人当りの経費(円)	23	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済 ○-2. 適正な受益者負担を導入している
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 講座イベント等については、引き続き事業所等と連携することで、予算の範囲内で実施を図っていく。周知についてはホームページ等を活用して、さらなる充実を図っていく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	行政・団体・事業者等が実施する食育の推進に関する事業実施状況の取りまとめ及び周知を強化する。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	連携や実施事業についての周知が不足している。ホームページやイベント等での周知を継続する必要がある。「食」に関して、広く情報提供を行う講座では、毎回キャンセル待ちが多数出るものがあるため、実施方法についても検討する必要がある。		
課題解決のために行った平成27年度の取組	食育事業で行っている事を、市ホームページ・ライン・フェイスブック・衛生時報等を活用し、周知を行った。 キャンセル待ちが多い講座は初めて参加する人を優先的に受付けて、多くの人が参加できるようにした。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	引き続き、市ホームページ・ライン・フェイスブック・衛生時報等を活用して、食育に関する周知していくと共に、性別・年代を問わず食育事業に参加してもらえるよう、実施方法を検討していく。 健康づくり計画においても、食が関わるため、連携の仕方を検討する必要がある。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	内臓脂肪症候群の予防や改善のための適切な食事、運動等を継続して行っているか					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		「はい」と答えた人の割合を計上
第2期鎌倉食育推進計画において、新規で指標を出しているため	目標値	50.0	50.0							
	実績値	19.8	23.4							
	達成率	39.6%	46.8%							
指標の内容	よく噛んで味わって食べるなどの食べ方に関心があるか					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		「はい」と答えた人の割合を計上
第2期鎌倉食育推進計画において、新規で指標を出しているため	目標値	80.0	80.0							
	実績値	42.6	67.4							
	達成率	53.3%	84.3%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---